

平成 27 年 11 月 30 日

ワークライフバランス 推進への取り組み

2015 年 9 月 1 日より 株式会社 ササキ は東京都の「ワークライフバランス実践支援事業」を活用し、仕事と介護との両立に向けた取り組みを行っています。

現段階の取組結果及び今後の取組計画は次ページ以降をご覧ください。

「今後の取組の検討結果」

1 仕事と介護に関する調査結果概要

現在およそ3%の社員が介護を行っている。

72%の方が必要な時に自分が介護を行いその後復帰という、両立より区別がしたいとの回答だった。

公的介護保険制度についての周知率は7割と高かったが、地域包括支援センターに関しては7割の方が名称も知らない状態だった。

2 課題（相談内容や調査結果等により判明した課題）

【課題1】5年以内に介護の可能性のある社員が多く、介護に関する実務的な知識が薄いため不安がよぎっている。

【課題2】仕事と介護を分けたライフスタイルを想定している。

【課題3】社内制度の周知率が低い。

3 働き方の見直しに関する検討状況

検討方法

ミーティングの場で具体的な取り組み内容を議論し、決定した。

<メンバー> リーダー 介護相談員 他2名

検討経過

①9月

介護に関する課題を出すためのアンケート調査を開始する。

アンケート結果を踏まえて、介護相談窓口を開設する。

②10月

10/21に開催していた「仕事と介護の両立シンポジウム」に参加し、

アンケート調査で判明した課題とその結果、

公的介護制度や地域包括支援センターの窓口をチラシにて周知する。

③11月

ミーティングにて共有と今後の取組計画を立てる。

4 取組計画

【目標1】

社内介護制度の周知および情報交換会の開催

(計画期間等：平成27年度から毎年1回程度開催)

【目標2】

介護相談員との個人面談の実施

(計画期間等：平成28年1月から希望者のみ随時実施)

【目標3】

仕事と介護の両立のための支援制度の検討 (計画期間等：平成27年度)